



トラブルシューティング

- [Cisco Jabber ドメイン用の SSO 証明書の更新 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco Jabber 診断ツール \(2 ページ\)](#)

Cisco Jabber ドメイン用の SSO 証明書の更新

この手順は、クラウドまたはハイブリッド展開に適用されます。Cisco Jabber ドメイン用の更新されたシングル サインオン (SSO) 証明書をアップロードするには、次の手順を使用します。



- (注) 1024、2048、または 4096 暗号化ビットおよび RC4-MD5 アルゴリズムによる証明書だけがサポートされています。

始める前に

証明書は CER または CRT ファイル形式である必要があります。

手順

- ステップ 1** <https://www.webex.com/go/connectadmin> で Webex 組織管理ツールにログインします。
- ステップ 2** 管理ツールがロードされたら、[構成 (Configuration)] タブをクリックします。
- ステップ 3** 左側のナビゲーションバーで [セキュリティの設定 (Security Settings)] をクリックします。
- ステップ 4** [組織の証明書の管理 (Organization Certificate Management)] のリンクをクリックします。以前にインポートされた X.509 証明書が表示されます。
- ステップ 5** [エイリアス (Alias)] フィールドに、会社の Cisco Webex 組織を入力します。
- ステップ 6** [参照 (Browse)] をクリックして X.509 証明書を選択します。証明書は CER または CRT ファイル形式である必要があります。
- ステップ 7** [インポート (Import)] をクリックして証明書をインポートします。証明書が X.509 証明書の指定された形式に従っていない場合は、エラーが表示されます。

- ステップ 8** [閉じる (Close)] を 2 回クリックして [SSO 関連オプション (SSO Related Options)] 画面に戻ります。
- ステップ 9** [保存 (Save)] をクリックしてフェデレーテッド Web シングル サインオン設定の詳細を保存します。
-

Cisco Jabber 診断ツール

Windows および Mac

Cisco Jabber 診断ツールは、次の機能の設定と診断情報を提供します。

- サービス ディスカバリ
- Cisco Webex
- Cisco Unified Communications Manager の概要
- Cisco Unified Communications Manager の設定
- ボイスメール (Voicemail)
- 証明書の検証
- Active Directory
- DNS レコード

Cisco Jabber 診断ツールのウィンドウにアクセスするには、ハブ ウィンドウにフォーカスを当てて **Ctrl + Shift + D** を押します。[リロードする (Reload)] ボタンをクリックすると、データを更新できます。また、[保存 (Save)] ボタンをクリックすると、情報を html ファイルに保存できます。

Cisco Jabber 診断ツールはデフォルトで利用可能です。このツールを無効にするには、`DIAGNOSTICS_TOOL_ENABLED` インストールパラメータを `FALSE` に設定する必要があります。このインストールパラメータについての詳細は、ご使用の環境に応じて『Cisco Jabber のオンプレミス展開』または『Cisco Jabber のクラウド展開とハイブリッド展開』を参照してください。

Android、iPhone、および iPad

ユーザが Cisco Jabber または Cisco Jabber IM にサインインできず、電話サービスが接続されない場合、**診断エラー** オプションを使用して、問題の原因を調べることができます。

ユーザは、**サインイン** ページまたは Cisco Jabber サービスに接続する際に取得した警告通知から、**診断エラー** オプションをタップできます。Cisco Jabber は次のことを確認します。

- ネットワークに問題がある場合
- Cisco Jabber サーバが到達可能な場合

- Cisco Jabber が再接続可能である場合

これらのチェックのいずれかが失敗した場合、Cisco Jabber は、考えられる解決策を含むエラーレポートを表示します。問題が引き続き発生する場合は、問題レポートを送信できます。

